

第12回 ダニと疾患のインターフェースに関するセミナー

屋久島大会 2004

SADI ニュース

2004年12月20日 SADI組織委員会

第12回ダニと疾患のインターフェースに関するセミナーの議事録

Proceedings of 12th Seminar on Acari-Diseases Interface 2004 in Yakushima

SADI ホームページ：<http://sadi.workarea.jp/>

第12回集会（SADI屋久島大会）は以下のとおり開催された。

1. 開催要領

ホスト SADI組織委員会

期 日 2004年6月25日（金）～6月27日（日）

会 場 鹿児島県屋久島環境文化研修センター（視聴覚室およびレクチャー室）
（〒891-4311 鹿児島県熊毛郡屋久町安房 Tel 0997-46-2900）

宿 泊 屋久町周辺で各自手配

費 用 参加およびバスツアーは無料。懇親会は、夕食を兼ね4,000円。

企 画 南西日本を中心にしたリケッチアやスピロヘータ、そのベクターにつき、複数のシンポジウムの中で全
員討議を主体とする。

2. プログラム

1日目 6月25日（金）

18:00 登録受付／夕食は各自手配

18:30～ 科研班会議（学振と厚生科研の合同；SADI参加者も任意参加）

1. 前回の科研費調査（2001～2003年）の総括

2. 新たな3年間の計画、バベシア調査の追加など

3. 自由討論

2日目 6月26日（土）

8:00～ バスで疫学ツアー（標高1300mの淀川登山口〇Pに着き、巨木の森を視察およびマダニ採集）

- 13:00 研修センターへ帰着して休憩
- 13:45 登録受付
- 13:55 歓迎の挨拶（屋久島保健所々長）／オリエンテーション（組織委員会）
- 14:00～ シンポジウム「最近のリケッチア症の動向、特に南西日本の問題」
 千屋誠造：四国のリケッチア症、最近の話題
 山本正悟：宮崎県のマダニ相と *Rickettsia japonica* 媒介マダニの検討
 本田俊郎：鹿児島県のマダニ相の特色
 粕谷志郎：ツツガムシ病はアポトーシス？
- 15:40～ 休憩／展示 三谷春美：ダニ類のミトコンドリア遺伝子
- 16:00～ DVD供覧 和田康夫：目で見る皮膚科ダニ類
- 16:30～ 別刷・資料交換、安房へ移動
- 18:00～ 懇親会

3日目 6月27日（日）

- 9:30～ シンポジウム「動物が介在する感染症、最近の話題」
 安藤秀二：国内のライム病について
 馬場俊一：輸入ライム病について
 川端寛樹：奄美諸島におけるレプトスピラ，回帰熱調査
- 10:30～ 休憩
- 10:50 猪熊 壽：ニホンジカ寄生タイレリア遺伝子の地理的変異
 斉藤あつ子：日本そしてアジアのバベシア調査
- 11:40 次期ホスト挨拶、事務局アナウンスの後に解散

3. 登録参加者名簿 ●年6月15日現在

- 安藤秀二 (感染研)
 馬場俊一 (日大・医)
 同夫人
 千屋誠造 (高知県衛研)
 藤田博己 (大原研)
 御供田 (鹿児島県環保セ)
 本田俊郎 (出水保健所)
 猪熊 壽 (山口大・農)
 岩崎博道 (福井大・医)
 粕谷志郎 (岐大地域科学)
 笠原みどり (神戸大・医；学生)

岸本寿男 (感染研)
川端寛樹 (感染研)
久保園高明 (森園病院)
馬原文彦 (馬原医院)
同夫人
三谷春美 (福山大学)
長澤誠司 (福井大・医；学生)
岡田晃斉 (福井大・医；学生)
小河正雄 (大分県衛研)
大滝哲也 (東京都)
大滝倫子 (九段阪病院)
斎藤あつ子 (神戸大・医)
佐藤亜矢子 (福井大・医；学生)
高田伸弘 (福井大・医)
同夫人
和田康夫 (赤穂市民病院)
矢野泰弘 (福井大・医)
山本正悟 (宮崎県衛研)
柳原保武 (静岡県大)
吉田也恵 (福井大・医；学生)
屋久島保健所の方々

4. 次回開催の予告

ホスト：柳原保武（静岡県立大学）

期 日：2005年9月22日（木）～9月24日（土）の予定

会 場：静岡県下田市「ベ이스テージ下田」（会議室）

交 通：空路は名古屋もしくは羽田から，鉄道は東海道新幹線や伊豆急行で，車なら東名高速から。

案 内：従来の関係者や関連学会，地元関係者へ，本年末に SADI ニュース配布にて案内しておき，詳細は来春

になってから配信ないし郵送する。

編集や事務連絡などは下記まで

・高田伸弘（福井大学医学部）

〒910 - 1193 福井県吉田郡松岡町下合月 23-3

Tel 0776-61-8330 (直)

Fax 0776-52-3133 (直)

e-mail acaritakada@sadi.workarea.jp

- ・藤田博己 (大原研究所)

〒 960-0195 福島県福島市鎌田字中江 33 大原医療センター内

Tel 024-554-2001(235)

Fax 024-554-2014 (代)

SADI 組織委員会

医ダニ学担当

- ・高田伸弘、矢野康弘 (福井大学医学部)
- ・藤田博己 (大原研究所)

臨床医学担当

- ・馬原文彦 (馬原医院)

〒779-1510 徳島県阿南市新野町信里町 6-1

Tel. 0884-36-3339 Fax. 0884-36-3641

- ・大滝倫子 (九段坂病院)

〒102-0074 千代田区九段坂南 2-1-39

Tel. 03-3262-9191 Fax.03-3264-5397

微生物学担当

- ・岸本寿男 (国立感染症研究所)

〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

Tel. 03-5285-1111 Fax. 03-5285-1208

- ・吉田芳哉 (コージン・バイオ)

〒350-0214 板戸市千代田 5-1-3

Tel. 049-284-3781 Fax. 049-284-4784

後記

開催時期が迫るにしたがい、島へ渡る交通手段の煩雑さは承知していたことですが、春から記録的に暑かった今年、多発する台風による障害が大いに懸念されました。しかし、開催日がちょうど台風襲来の中休みに当たったことで、屋久島では信じ難い 3 日連続の晴天に恵まれることになりました。参加者個々にはさまざまな日程の違いがあったのですが、計 30 余名を数えましたのは、遠隔地ゆえに積極的な勧誘をひかえていた割には予想以上の盛会でした。ただ、当初から個人による一般口演の応募は少な目になることが予想されたことから、シンポジウムを基盤にして全員が討議に参加する形をとりましたのですが、演題ごとに活発な討議がなされました点、このような辺ぴな島で決行された大会も成功であった

と言えようと思います。

一方、参加した方々の中で学振あるいは厚労省の科研費関係者が合同して研究班会議を持ち、併せて野鼠保有病原体の調査も行っって一定の成果を上げたこと、さらに巨木の森（宮之浦岳中腹）の踏査を通じて環境保全への共感を得たことなどは、今後の各自の研究方向へ深い意味を投げかけるものであったと信じております。

（文責 高田伸弘）